資料 1

2025年10月24日

令和7年度 名古屋市地域公共交通協議会 【千種区mobiについて】

名鉄タクシーホールディングス株式会社 株式会社あんしんネットなごや Community Mobility株式会社



1. 運行実績報告

【運行実績報告】 2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- (1) 運行内容
- (2) 実績報告
- (3) アンケート調査結果
- (4) 事業収支

2. 千種区mobiに関する協議

(1) 千種区mobi廃止に関して

1.運行実績報告

目次



- ✓ 相乗り型オンデマンドサービス mobiの実績報告
- ✓ 報告対象期間は、2024/12/6~2025/9/30まで

報告事項

- 1. 運行内容
- 2. 実績報告
- 3. アンケート調査結果
- 4.事業収支

1.運行内容

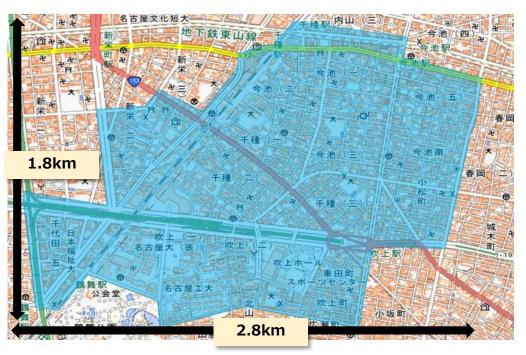


■概要

| 項目 | 提案内容 |
|---------------|---|
| 背景 (要約) | ● 2021年からの3年間実証実験を経て、2024年12月より区域運行を開始。実験開始以降、利用者は約10倍に増加するなど、千種区において、住民の生活としての交通サービスとして地域の方々にご利用いただいている。 |
| 運行期間 | • 2024/12/6 ~ |
| 運行事業者 | ● 名鉄交通第三株式会社 / 株式会社あんしんネットなごや |
| 運行区分 | ● 一般乗合旅客自動車運送事業(区域運行) |
| 営業区域/ 運送区間 | ● 愛知県名古屋市鶴舞、千石地区周辺約1.3km×約2.8kmの運行 |
| 運行経路 | ● 予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行 (AIオンデマンド型交通) |

■営業区域情報

· 営業区域MAP



人口 (エリア内)

約33,000人

世帯数(ェリア内)

約21,000世帯

実施概要



| 項目 | 内容 |
|------------|---------------------------------------|
| 運行開始日 | - 2024/12/6 |
| 運行態様 | ・区域運行(道路運送法施行規則第3条の3) 道路運送法 第4条 |
| 運行運行日 • 時間 | ・毎日運行 8時~20時 |
| 運行区域 | ・愛知県名古屋市鶴舞、千石地区周辺約1.3km×約2.8kmの運行 |
| 運行形態 | ・営業区域内をリアルタイムオンデマンド運行で実施 |
| 運行経路 | ・予約に基づきシステムが自動生成した経路を運行 (AIオンデマンド型交通) |
| 運行事業者 | ・名鉄交通第三株式会社 / 株式会社あんしんネットなごや |

■運賃・料金の設定

| 運賃及び料金の種類 | | | 運賃及び料金の額 |
|-----------|--------|----|---------------------------------|
| | | 大人 | 300円 |
| 普通運賃 | 片道 | 小児 | 大人普通旅客運賃の半額 |
| | | 幼児 | 同伴者1名につき2名まで無料 3人目から大人普通旅客運賃の半額 |
| 運賃の割引 | 乗り放題パス | | 別表、乗り放題パス旅客運賃表参照 |
| (営業割引) | 回数券 | | 別表、回数券旅客運賃表参照 |

■乗り放題パス旅客運賃表

| 期間 | 大人・小児 | 家族会員 |
|-----|--------|------|
| 30日 | 5,000円 | 500円 |

・乗り放題パスを有する旅客は、期間内において回数制限なく利用することができる。

■回数券旅客運賃表

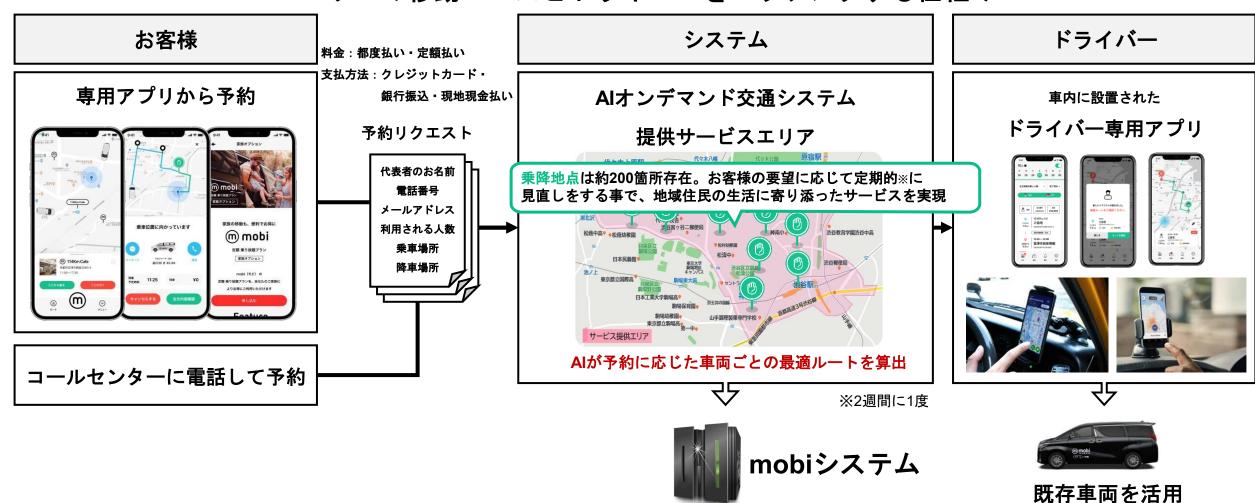
| 回数 | 大人・小児 |
|----|--------|
| 8回 | 2,100円 |
| 5回 | 1,400円 |

・回数券を有する旅客は、期間内において制限回数内での利用をすることができる。

参考:mobiサービス概要-サービス全体像



徒歩・自転車・マイカーのちょい乗りに代わる、エリア定額制の新しい移動サービス お客様の乗車要望に対して、AIでルーティングを実施。 ユーザーの移動ニーズとドライバーをマッチングする仕組み

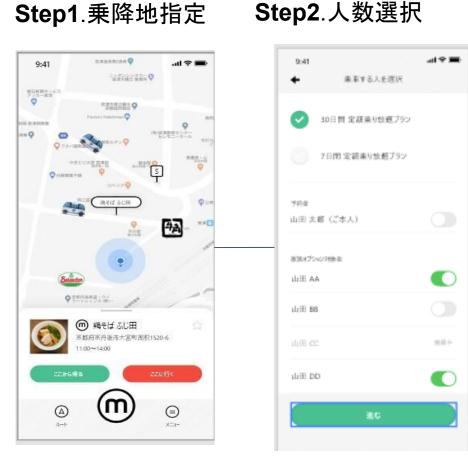


参考: mobiサービス概要 – 予約成立まで



お客様が乗降地を指定して予約が成立するまで、4つのStepで完結

年代を問わず、利用が容易な設計となっている



Step3.確認画面 Step4.予約成立後 11:29

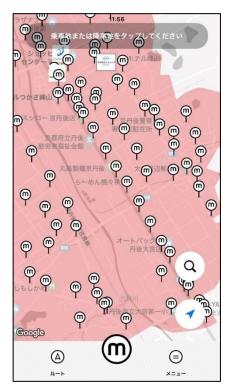
11:58



参考:mobiサービス概要 - 乗降地点



mobiの乗降地点は、仮想乗降場所を設定している 特別目印となる看板や印は設けておらず、アプリ内で確認が可能



※アプリ画面(イメージ)





ピンをタップして 「乗降場所」を指定



予約完了後ドライバーと チャットや電話機能で 連絡可能

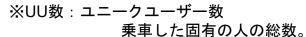
★車両の走行位置はアプリで常時確認可能。



<運行実績:利用人数/予約件数/UU数>

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

■ 7月と8月は利用者が多く、月の利用者数は4,000人を超えている





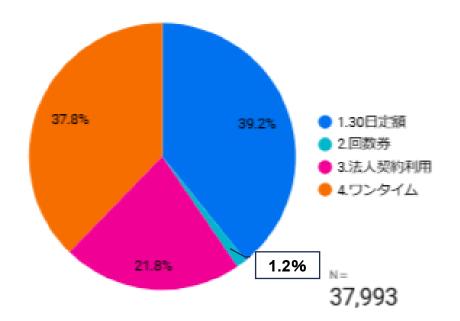


〈運行実績:利用種別割合/利用年齢割合〉

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

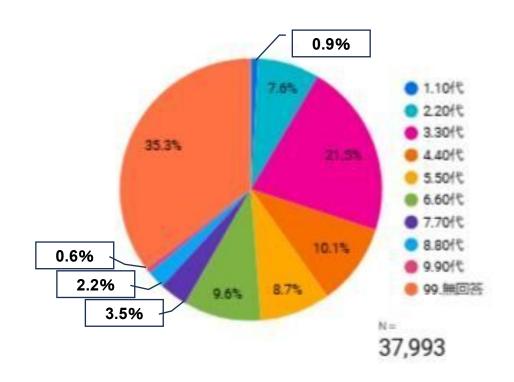
- 30日間定額制(乗り放題パス)とワンタイムがほぼ同じ割合で使われている状況
- 利用年齢割合は30代が最も多く、10代と70代以上の利用が少ない

利用プラン割合



※30日間定額制:乗り放題パス 5,000円/月※都度払い:普通運賃 300円/大人,150円/小児

利用年齢割合

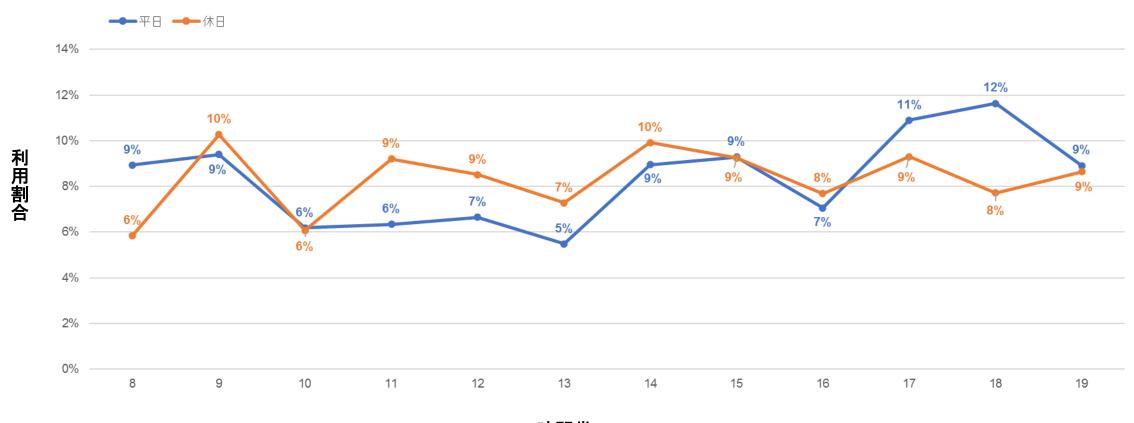




<運行実績:時間帯別利用割合>

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- 平日は朝8時台と夕方17時以降の利用割合が高くなっている
- 休日は11時台~15時台の利用割合が高くなっている



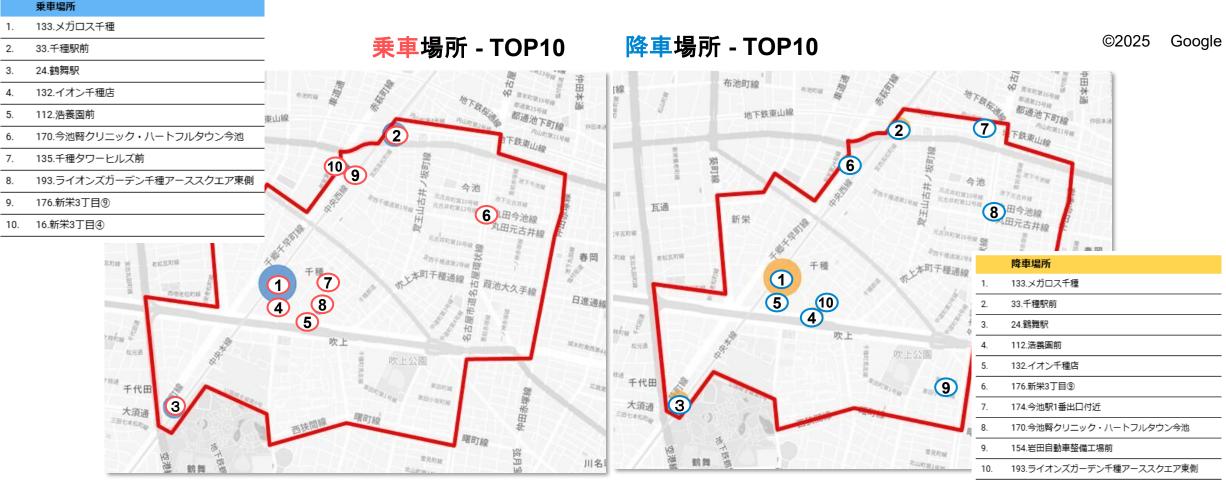
時間帯 (時台)



<利用者の移動傾向> - 利用乗降場所傾向※4条運行

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- ■利用乗降場所傾向の把握を目的に、乗車/降車場所TOP10をそれぞれ可視化
- ■乗車/降車場所のいずれも連携法人のメガロス千種がTOPで、駅の利用も多い

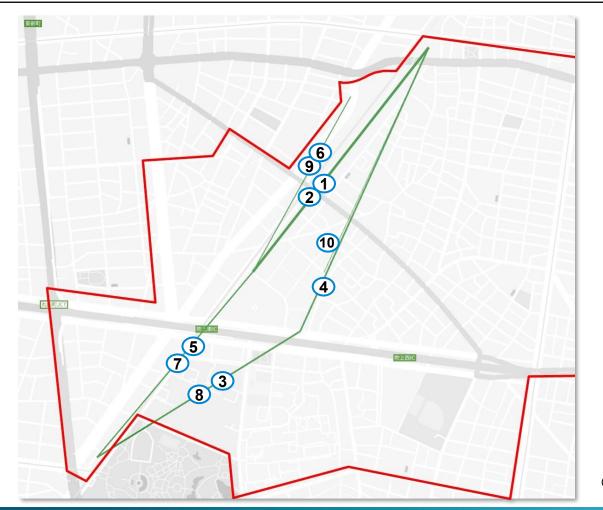




<利用者の移動傾向> - 利用区間の傾向

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- ■往来の傾向把握を目的に、利用区間回数TOP10をそれぞれ可視化
- ■南北にわたる移動が多数を占める。中でも、駅周辺と提携法人の浩養園前を結ぶ区間の利用傾向が高い



利用区間回数 - TOP10

| | 移動区間 |
|-----|-----------------------|
| 1. | 33.千種駅前⇒133.メガロス千種 |
| 2. | 133.メガロス千種⇒33.千種駅前 |
| 3. | 24.鶴舞駅⇒112.浩養園前 |
| 4. | 33.千種駅前⇒112.浩養園前 |
| 5. | 24.鶴舞駅⇒133.メガロス千種 |
| 6. | 133.メガロス千種⇒176.新栄3丁目⑨ |
| 7. | 133.メガロス千種⇒24.鶴舞駅 |
| 8. | 112.浩養園前⇒24.鶴舞駅 |
| 9. | 176.新栄3丁目⑨⇒133.メガロス千種 |
| 10. | 135.千種タワーヒルズ前⇒33.千種駅前 |
| | |

©2025 Google



<運行実績:利用者の移動状況(路線バスとの比較)>

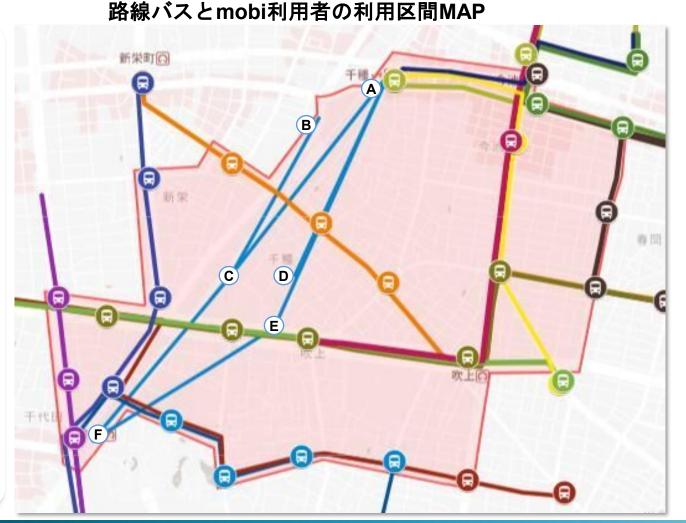
※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- 東西にわたるバス路線に対し、mobiは南北の移動が多い傾向が見られる
- バス路線の系統とは異なる経路での利用が多く見られる

<凡例>

- mobi-往来回数TOP10
- 合 名古屋市営パス-栄16
- 名古屋市営バス-千種巡回
- 名古屋市営バス-昭和巡回
- **合 名古屋市営バス**-栄17
- 名古屋市営バス-千種13
- 📵 名古屋市営バス-吹上11

- 名古屋市営バス-八事12
- □ 名古屋市営バス-黒川12
- ※**深夜1系統**はmobi運行時間外 のため割愛
- ※栄20、栄26、基幹1系統は mobiエリア内は黒川12と 同経路のため割愛



移動先の周辺施設

A <u>千種駅前</u>

·教育施設:河合塾/秀英予備校 /浜学園千種教室

B 新栄3丁目⑨

・娯楽施設:ラウンドワン 千種店

・商業施設:ロピア

C メガロス千種

・娯楽施設: メガロス千種 ・ 商業施設: イオンタウン千種

D <u>千種タワーヒルズ前</u>

• 集合住宅

E <u>浩養園前</u>

飲食店: 浩養園

• 教育施設: 名古屋工業大学

病院:吹上デンタルクリニック

商業施設:イオンタウン千種

F 鶴舞駅

公共施設:中央図書館/公会堂

• 教育施設:日本福祉大学

/青焔美術研究所

・病院:横山記念病院

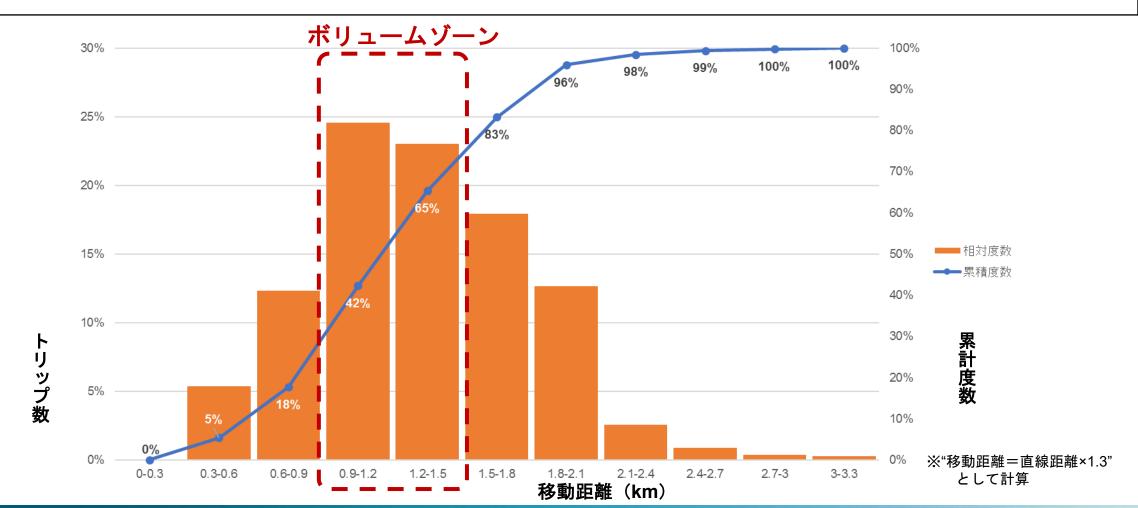
©2025 Google



<運行実績:利用者の移動状況(1台当たりの1回の移動距離)>

※2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

- 近距離 (0.9~1.5km) の移動がボリュームゾーンとなっている
- 1.2km未満までの移動で約40%、1.5km未満までの移動で65%を占めている





〈運行実績:乗合率〉

・2024/12/6~2025/9/30ご利用分集計

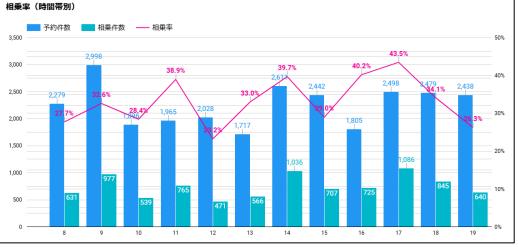
- ■1か月の乗合率は30%前後を推移しているが、6月と7月は比較的高くなっている
- ■時間帯別で見ると、16時~17時台の乗合率が高い割合となっている



· 乗合率=乗合数÷予約数

乗合数=全利用者の乗車回数のうち、乗合となった回数 予約数=全利用者の予約数

▼時間帯別



3.アンケート調査結果



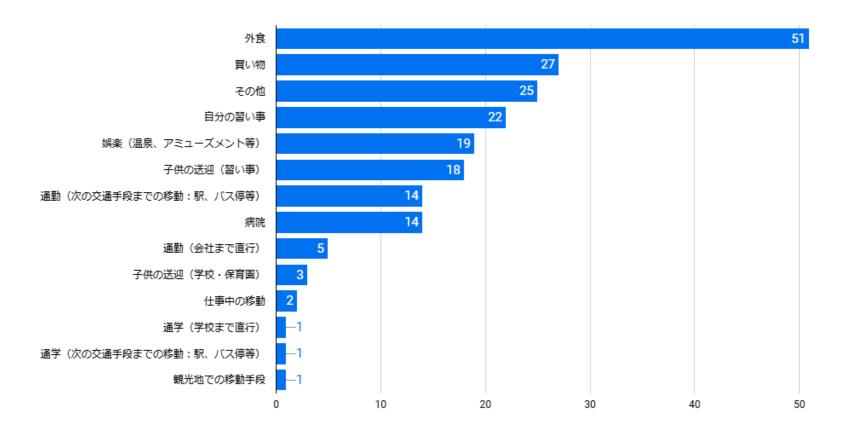
< mobi利用者へのアンケート調査> - mobiの利用目的

※2025年1月~2025年8月ご利用分集計

※対象者:千種区エリアでmobiを利用しているお客様

- 利用目的として「外食」の回答が最も多い
- 「その他」の回答では、「ジムへの移動」や、「次の交通手段までの移動」の回答が複数あった

Q. 前月中、mobiをご利用された目的として、最も頻度が高いものをお一つお選びください。



総回答数=203

3.アンケート調査結果

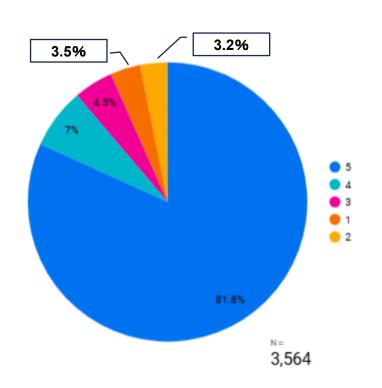


< mobi利用者へのアンケート調査>- 乗車体験評価

※2024年12月6日~2025年9月30日ご利用分集計 ※対象者:千種区エリアでmobiを利用しているお客様

- ■mobiの乗車体験評価は5点満点の割合が一番高く、全体の約82%が5点満点回答
- ■ドライバーの対応への高評価が見受けられる

Q. 今回の乗車体験を5点満点で回答してください



【お客様の声抜粋】

■5点満点回答者の声

- いつも親切な対応をありがとうございます。夏だけでも、運行時間を07:30~にしていただきたいです。よろしくご検討ください。
- ・初めての利用でしたが、スムーズに乗車し、目的地まで送迎していただけてとても助かりました。 今後も利用させていただきたいと思います。
- ・久々でしたが、以前乗車した時とは別の方でした。 今回の方は応対もキッチリしていて、車内も清潔で気持ち良く乗車 させていただきました。

■その他回答者の声

- ・待機場所が悪い。混んでる道から向かっているため、 到着の時間がかかりすぎる。
- ・少し運転が荒いように感じた
- やっぱり、AIがおかしい。先に入れているのに通りすぎておそくなった。

3.アンケート調査結果

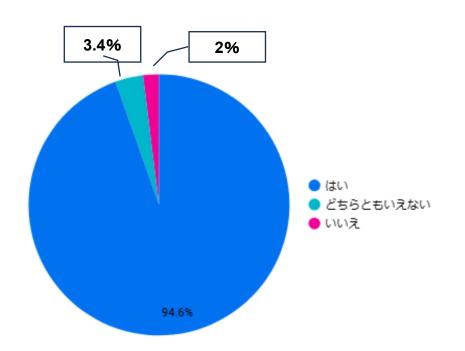


くアンケート結果> mobi利用者へのアンケート調査 − 千種エリアにおけるmobiの必要性

※2024年12月~2025年8月ご利用分集計

※対象者:千種区エリアでmobiを利用しているお客様

- mobi利用者の約95%が、千種エリアにおけるオンデマンド交通に対し必要性を感じていると回答
- 運行時間を以前の時間帯に戻して欲しいとのお声を複数いただいている
- Q. 今後もこのエリアの交通手段としてmobiが必要だと感じますか。



<お客様の声抜粋>

- ・電子マネーを使える様にして欲しい。
- ・朝8時台の配車を効率良くして待ち時間を短縮して欲しい。
- ・都市部だけではなく、少し人口が少ない高齢者が多い地域でイオン など商業施設に行きやすいルートを増やして欲しいです。
- ・運行時間を以前の時間に戻して欲しい。
- 車種によりステップがないのでステップ必要かと。
- ・千種地区のサービス終了時間が20時になってしまって困っています。残業の時や寄り道した時など、利用出来ない事が何度もありました。せめてあと1時間位は延長して欲しいです。
- もう少し範囲を広げて欲しい。

4.事業収支



- 当初予定していた非運賃収入(広告費)が予想を下回る
- 燃料費高騰・人件費高騰によりこれ以上の運行費用削減は困難
- 現状では来期以降も収支的には赤字(さらなる拡大予測)

目指していた事業収支モデル

現状の事業収支

来年度以降の事業収支(予測)



2. 千種区mobi廃止に関して(協議内容)

名鉄交通第三株式会社 株式会社あんしんネットなごや Community Mobility株式会社

千種mobi運行終了に関して(協議内容)

引き続き協議を継続したいと存じます。



■現状総括

2021年12月に実証実験を開始し、2024年12月より道路運送法第四条区域運行をいたしております。 千種mobiは現在**月3,500名以上**のお客様がご利用される交通へと成長してまいりました。

オンデマンド交通が地域交通役割として<u>「短い距離の移動に活用」</u>、他運行形態との役割分担も確立 してきております。

しかしながら、事業収支に関しては、エリアの特性もあり、当初見込んでいた**広告収入を確保する** ことが出来ず、来年度以降も収入増目途が立っておりません。

また費用に関しては、運行時間縮小等で抑制に努めてまりましたが、ドライバー不足を起因とする 人件費高騰に加え、燃料費・車両調達費の高騰によるコスト増もあり、安定的な運行継続のためには 今後はさらなる費用増が想定されます。

以上より、来年度の事業収支はさらに悪化することが予測されます。

■協議内容

2025年12月31日をもって、千種区mobiサービスを廃止。 今後は実証実験期間中を含む4年間に得たデータ・ノウハウを活用して、新しいサービス提供を関係者と